

アジアセッション 2014 を開催しました

平成 26 年 7 月 23 日、大阪アカデミアにおいてアジアセッションを開催しました。

アジアセッションは毎年、近隣諸国を招聘し、各国下水道の現状と課題を発表し、意見交換を行うことや、友好関係を図るために実施しています。

今回は「下水汚泥の処理・処分、再利用における現状と課題」を中心テーマとし、大阪市、韓国、中国、台湾、ベトナム、モンゴルの代表者に講演して頂きました。アジア圏の国々をはじめとする約 140 名の方に聴講頂き、盛況の内に閉幕いたしました。なお、翌日は大阪市の御協力により舞洲スラッジセンター、海老江下水処理場の B-DASH プロジェクト、下水道科学館をモンゴル、中国、ベトナムより 7 名で視察させていただきました。海老江下水処理場では、管路内設置型熱回収技術を用いた下水道熱利用に関して、自国に適用できないか興味を持たれていました。

開催日時:2014 年 7 月 23 日(水)10:00~14:30

開催場所:大阪アカデミア 2 階 G ホール

使用言語:英語(日本語の同時通訳)

アジアセッション プログラム

時 間	内 容
10:00-10:05	開会挨拶 公益社団法人 日本下水道協会理事長 曾小川 久貴
10:05-10:35	【日本代表基調講演】 大阪市における下水汚泥の処理・処分および再利用の現状と課題 大阪市建設局水環境担当部長 佐崎 俊治
10:35-11:05	【韓国代表基調講演】 韓国の下水汚泥政策 韓国上下水道協会下水道戦略チームマネージャー 尹 汝千 (Yoon Yeo-Cheon)
11:05-11:35	【中国代表基調講演】 中国における下水汚泥の処理・処分の政策と技術の発展 清華大学リサーチアシスタント 汪 翠萍 (Wang Cuiping)
11:35-13:00	休 憩

13:00-13:30	【台湾代表基調講演】 台北市雨水下水道建設のプロセスと展望 台北市政府水利副局長	陳 郭正 (Chen Kuo-Cheng)
13:30-14:00	【ベトナム代表基調講演】 下水と汚泥処理 ベトナムの現状と将来への戦略 ハノイ土木大学環境技術研究院副院長	ヴェト・アン・グエン (Viet-Anh Nguyen)
14:00-14:30	【モンゴル代表基調講演】 モンゴルにおける都市排水管理の現状と将来計画 建設開発センター	オンドラハ バトホヤグ (Undrakh Batkhuyag)



アジアセッション講演の様子